

## 平成 29 年度 介護予防ケアマネジメント検討会議進捗状況

## 1. 概要

## ① 目的

介護保険の基本理念である「要介護状態等の軽減又は悪化の防止に資する」に立ち返り、多職種協働でケアマネジメントを検討することで、高齢者の QOL（生活の質）の向上とケアマネジメントのさらなる質の向上をめざします。また、会議の対象事例だけでなく、本会議を通して知り得た専門知識を他の事例へ活用することも目的としています。

## ② 対象者

新規申請のうち、要支援認定を受けた方の中から抽出。

## ③ 開催回数

月 6 回、1 回あたり 5 件程度

## ④ 参加者

司会 : 市、基幹型包括支援センター

事例提供者 : 居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、サービス事業所

アドバイザー : 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士

## 2. 実績 (H30.1.31 現在)

① 実施回数 42 回

② 実施件数 186 件

## ③ 参加事業者数 (延数)

居宅介護支援事業所 186 事業所

サービス事業所 194 事業所

## ④ 参加アドバイザー数 (延数)

理学療法士 20 人

作業療法士 21 人

言語聴覚士 21 人

歯科衛生士 21 人

管理栄養士 42 人

## ケアマネジメント検討会議3か月後アンケートまとめ(7~9月)

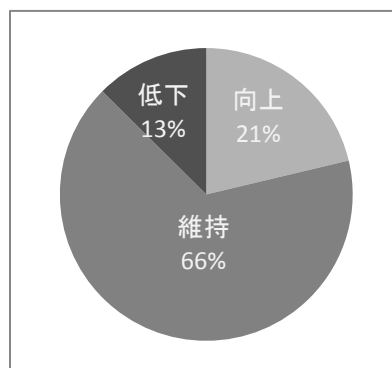
### 【把握方法】

平成29年7月から9月にケアマネジメント検討会議の対象となった85事例について、担当ケアマネジャーに3ヶ月後の状況を問うアンケート調査を行った。

【回答率】 78.8% (回答数67事例)

### 【ケアマネジメント検討会議3か月後のチェックリストの結果】

7~9月	向上	維持	低下
運動不足	14	40	11
栄養改善	11	50	4
口腔ケア	11	42	12
閉じこり予防	20	38	7
物忘れ予防	13	48	4
うつ予防	14	40	11
	83	258	49



### 【ケアマネジメント検討会議3か月後のアンケートの結果】

7月~9月	あり	%	なし	%
①本人説明	56	98%	1	2%
②プラン反映	19	35%	36	65%
④反映内容	53	91%	5	9%
a. 反映内容(運動)	36	100%		
b. 反映内容(栄養)	31	100%		
c. 反映内容(口腔)	25	100%		
d. 反映内容(その他)	12	100%		
⑥知識活用	36	64%	20	36%

#### ④反映内容の詳細の一例

##### 運動

- ・以前参加していたグラウンドゴルフ再開に向けて、バランス能力向上のための棒体操をはじめた。
- ・外へ出かける回数が減っているので、妻と一緒に散歩するように勧めた。

##### 口腔

- ・口腔体操を伝えたことで、嚥下予防に取り組んでいる。
- ・インプラントをしており、歯の痛みもあるため、定期的な歯科受診をすすめる。

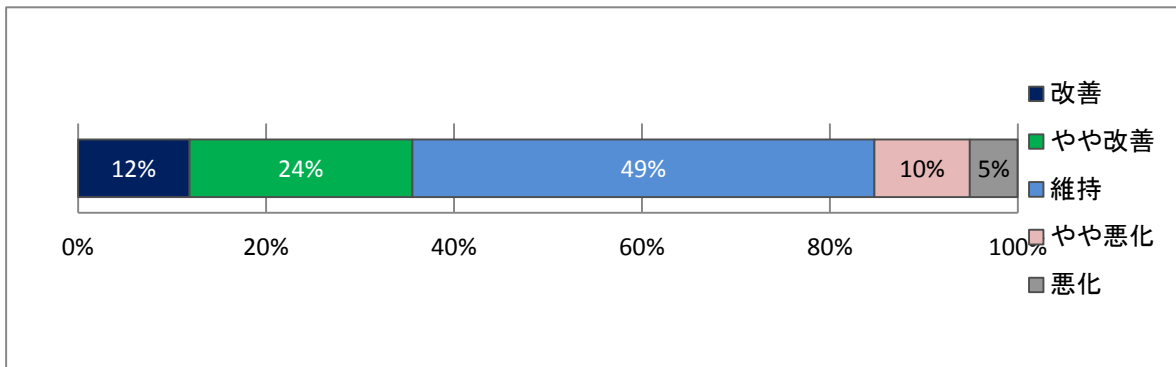
##### 栄養

- ・栄養状況の把握するようにとの提案で、デイでの食事状況を確認することで、食事量を把握することができた。
- ・惣菜を買う際、塩分の摂り過ぎや栄養の偏りに注意し、バランスよく食べるように伝えた。

##### その他

- ・社会参加の目的で、通所以外に出掛ける機会を作ることを提案され、地域行事に参加するようになった。
- ・目標の設定にあたり本人が楽しみと感ずることを探り、外出・活動への促し、買い物動向への提案をした。

7月～9月	改善	やや改善	維持	やや悪化	悪化
⑤会議後の状況	7	14	29	6	3
%	12%	24%	49%	10%	5%



#### ⑤会議後の状況の一例

**改善** 月1回の定期受診以外の外出はみられなかったが、なじみのヘルパーとならば、外出してみたいとの意向が出た。

**改善** リハビリの為通院を3回/週行い、3ヵ月後、バス停まで休憩なく歩行できた。

**やや改善** 指導・助言により、腰痛の緩和ができ動作が楽になっている。意欲向上もみられる。

**やや改善** バランスの取れた食事をとるように伝えたとこ食事内容が少しずつであるが良くなっている。

**維持** 今まで通り半日型デイに通い、足の痛みはあるが、悪化せず維持している。

**やや悪化** うつ病が進み、意欲低下著しく、デイサービスを休む日がある。

**悪化** 病状が悪化、入院している。

7月～9月	あり	%	なし	%
⑥得た知識の活用	36	64%	20	36%

#### ⑥得た知識の活用の一例

栄養についてプランに直接反映はしていませんが、利用者様の食生活について助言したり、栄養指導の必要性をお話しできる様になりました。

本人の意欲や興味を聞くことが重要で、少し出来る様になりました。

歯みがきを寝る前にすることは、誤嚥性肺炎の予防になること。

口腔内・栄養面でのアセスメントをしっかりと、助言できた。

理学療法士の提案は、要介護の方にも活用し、リハビリが導入できた。

今まで意識の薄かった口腔ケアに関しても意識するようになりました。

堺市の栄養相談や体操教室の取組み、地域のインフォーマルな資源を他の利用者にも伝えた。

# 堺市介護予防ケアマネジメント検討会議 3ヶ月後アンケート

**現在の状況**を記入して下さい。また、別紙の基本チェックリストを記入してください。

対象者氏名				
検討会議開催日		記入日		
担当ケアマネジャー	事業所名			事業所番号
	電話番号		担当者名	
現在の要介護度	非該当 ・ 事業対象者 ・ 要支援1 ・ 要支援2 ・ 要介護 ( )			
障害高齢者の日常生活自立度	自立 ・ J1 ・ J2 ・ A1 ・ A2 ・ B1 ・ B2. ・ C1 ・ C2			
認知症高齢者の日常生活自立度	自立 ・ I ・ IIa ・ IIb ・ IIIa ・ IIIb ・ IV ・ M			
現在の目標内容と達成期間	(達成期間 : )			
現在の課題				
サービス利用内容と利用頻度				
助言者から提案されたこと	a. 運動や動作について    b. 栄養について    c. 口腔ケアについて d. その他 ( )			

以下の質問にお答えください。

- ① 会議での提案をご本人に説明し提案しましたか。      a. はい      b. いいえ
- bと回答された方へその理由をお聞かせ下さい。 [ ]
- ② 提案をプランに取り入れることができましたか。(サービスの変更を意味するものではありません)
- ※例) 家での自主トレを取り入れた、歯磨きを夜にするようになった等ちょっとした変化でもかまいません。
- a. はい      b. いいえ      c. 一部取り入れた。
- ③ ②でいいえとお答えの方にお尋ねします。提案をプランに取り入れられなかった理由を教えてください。
- a. ご本人が提案に対して同意しなかった。  
 b. 変更する必要がない。  
 c. その他 [ ]
- ④ 会議をきっかけに実施したことやお伝えしたことはありますか?ある場合は内容を具体的にお書きください。      a. はい      b. いいえ
- ・運動や動作について (内容 : )
  - ・栄養について (内容 : )
  - ・口腔ケアについて (内容 : )
  - ・その他 (内容 : )
- ⑤ 会議で検討した方について、会議前の状況と現在の状況を比較してお答えください。担当ケアマネジャーの主観で結構です。
- a. 改善がみられる    b. やや改善がみられる    c. 維持している    d. やや悪化している    e. 悪化している
- 上記回答の具体的内容 [ ]
- ⑥ 会議で検討した方以外のケースで、会議で得た知識が活用できたことはありますか。
- a. ある (内容 : )      b. ない
- 堺市介護予防ケアマネジメント検討会議へのご意見がありましたら、記入してください。